

令和8年度第1回大竹市地域公共交通活性化協議会 記 録 票

日 時 : 令和8年6月12日(金) 14時30分～
場 所 : 大竹市役所 3階大会議室
出席委員 : 別紙 委員名簿のとおり

事務局長挨拶

1 開 会

人事異動等に伴う新任委員の紹介等

2 会長、副会長の互選

会長として小田光範委員、副会長として中村和嗣委員が選出された。

3 協 議

(1) 議案第1号：令和7年度収支決算について

○【事務局】議案第1号により説明。

- ・歳入：市負担金 4,978,330 円、国交付金 500,000 円の合計 5,478,330 円
- ・歳出：事務費 330 円、事業費 5,478,000 円の合計 5,478,330 円

○質疑等：なし

⇒

4 報 告

(1) 報告第1号：道路運送法等に基づく協議が調っていることの証明書について

○【座 長】本協議会前に開催した令和8年度第1回運賃協議ワーキンググループ会議の内容について、報告第1号として報告。

- ・公共交通機関の需要喚起のために、広島県が呼びかけを行った夏休み期間中の路線バス小児運賃割引について、大竹市も協力する。
- ・令和8年7月18日から8月31日までこいこいバスの小学生運賃を現行の100円から50円に割引する。
- ・適用方法は、県が実施する夏休み自由研究プログラム「乗リエンターリング」のパンフレットにある優待券を提示すれば割引となり、適用は現金のみ。
- ・住民その他利害関係者の意見反映措置として、広島県がアンケート調査を行い、概ね賛成意見だった。
- ・協議内容については、全会一致で可決された。

【広島県担当者】資料1により「乗リエンターリング」について説明。

○質疑等：なし

(2) 報告第2号：令和7年度地域公共交通事業の収支状況等について

○【事務局】報告第2号により報告。

- ・定時定路線型バス（こいこいバス、大竹・栗谷線バス、坂上線バス）、デマンド型乗合タクシーの収支状況について報告。

- ・「大竹市地域公共交通計画」の目標及び評価指標について、実績値を示し、達成状況について説明。

○質疑等 : なし

(3) その他報告事項等

○【事務局】デマンド型乗合タクシーについて

- ・現在は、11枚綴り2,500円の乗車券のみの運用をしている。
- ・実証運行中の白石すまいるタクシーでは、現金(乗車券1枚ずつ販売)での乗車も可能となっている。
- ・他地区において、同様の運用が可能か運行事業者の意見を聞きたい。

【委員】運用することは可能であるが、事務量が増えるため事務経費等を考慮してほしい。

【事務局】良い方法を検討していく。

5 閉 会